

新型コロナウイルス感染症患者の本県の発生状況について（9例目）

令和2年3月25日

本県において、本日（3月25日）18時頃に、県保健環境センターの検査により、新型コロナウイルスに感染した患者が確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生が確認されたのは、県内では9例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っております。

【患者の概要（9例目：県内8例目の妻）】

- 1 年代：50代
- 2 性別：女性
- 3 居住地：栃木県県西健康福祉センター（以下「センター」という。）管内
- 4 症状、経過
 - 3月20日 咽頭痛及び節々の痛みを感じる。
 - 3月22日 発熱（37.7度）を確認し、市販の解熱剤を服用し解熱し、これ以降は発熱なし。
 - 3月25日 平熱（36.8度）であったが、本県8例目患者と同日（3/22）に発熱を呈していたことから、県内の医療機関Bを受診。肺炎像はなく、PCR検査の結果、陽性であることが判明。県内の医療機関Cに入院予定（3/26午後）。現在の症状は特になし。
- 5 行動歴
 - 3月20～25日 医療機関の受診以外は主に自宅にて過ごす（詳細は調査中）。
- 6 濃厚接触者等について
 - ・ 濃厚接触者は、現時点で夫（8例目）及び子（無症状）の計2名。子は、PCR検査の実施について調整中。
 - ・ 3月25日に受診した医療機関は適切な感染防御対策を講じていたため濃厚接触者にはあたる者はいない。
 - ・ 濃厚接触者には、以下の対応を依頼。
 - （1）今回の検査結果が判明するまでの間の自宅待機
 - （2）現在症状が無く、検査結果陰性の場合、患者と最後に濃厚接触があった日から14日間の健康観察
 - （3）症状が出た場合には、センターへ連絡の上、医療機関受診
- 7 公表の考え方について
 - ・ 感染症患者の発表に当たっては、感染症のまん延防止に必要な情報と患者のプライバシーのバランスを図る必要があると考える。
 - ・ 感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がある時期（3/20以降）の行動歴等については、感染症のまん延防止のために必要な範囲で公表することとした。
 - ・ 一方、感染症患者が他者に当該感染症を感染させる可能性がない時期（3/19以前）の行動歴等については、感染症のまん延防止に資するものではないと考えるため、公表は差し控える。

◆県民の皆様へ

- ① 県民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の手洗いや咳エチケットなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。
- ② 次の症状がある方は、県広域健康福祉センター又は宇都宮市保健所の相談窓口（帰国者・接触者相談センター）に御相談ください。

- ・ 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

御相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を御紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

なお、現時点では、新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

- ③ 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集まることを避けてください。
- ④ 発熱等の症状がみられるときは、会社等を休み、外出は控えてください。
- ⑤ 感染症情報の詳しい内容は、栃木県庁ホームページに情報を掲載していますので、御確認ください。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。